

よもやまばなし ～幼稚園教育要領改訂～

今年度もあとひと月となりました。年長さんは就学に向けてランドセルの準備も済んでいる頃でしょう。赤・黒が主流だったのは随分以前のことで、最新のランドセルはデザイン・カラーバリエーションが豊富です。お気に入りの鞆を背負って入学する姿が今から楽しみです。

今年は49名の子どもたちが 栄区・港南区・戸塚区・鎌倉市の12の小学校へ就学を予定しています。小学校への引継ぎも順調に進んでいます。卒園おめでとうございます。例年3月の上旬に全園児がホールに一同に会してお別れパーティーを行っています。運動会・発表会等思い出の曲をBGMにして昼食・おやつを楽しみます。ショッピングセンターのフードコートのように賑わいます。

お世話になった年長さんに感謝の気持ちを込めた会なので、年少さんはランチマット作り、年中さんはプレゼントを作ります。プレゼントを楽しみにしててください。

幼稚園教育要領・保育所保育指針・認定こども園教育・保育要領が同時に改訂されました。⇒「幼稚園も保育園も認定こども園も日本の大切な幼児教育施設」として位置づけられたからです。

幼児期から高校卒業までに育てたい資質・能力の三本の柱

「知識及び技能の基礎」・・・豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり分かったり、できるようになったりする

「思考力・判断力・表現力等の基礎」・気付いたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする

「学びに向かう力 人間性等」・・・心情、意欲、態度が育つなかでより良い生活を営もうとする

幼児期終わりまえに育てほしい姿(10)

○健康な心と体

○自立心

○協同性

○道徳性・規範意識の芽生え

○社会生活との関わり

○思考力の芽生え

○自然との関わり・生命尊重

○数量・図形 文字等への関心・感覚

○言葉による伝え合い

○豊かな感性と表現

幼保小の円滑な接続

「幼児期の終わりまえに育てほしい姿」を共有するなか、連携を図り幼児教育と小学校教育との円滑な接続を図る。

幼稚園では活動が小学校の前倒しとならないよう「遊び」を通して必要な体験ができるよう援助していきます。

園長 柳下 佳子

